



## 平成16年度 8020 推進財団助成事業報告書

軽暖の候、貴財団におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、標記助成による実施事業の報告をいたします。

本年度、調布市歯科医師会では調布市における寝たきり高齢者・障害児（者）へのかかりつけ歯科医の定着により8020の達成、歯の喪失を最小限にとどめることを目的として事業を行い、補助金を活用しました。

### 事業名「介護施設・障害者入所更正施設かかりつけ歯科医定着事業」

#### <実施事業内容>

##### 1. 会議、協議会

対象3施設の担当者と口腔内健診、口腔保健指導、刷掃指導の内容、日程等について打ち合わせを行いました。介護支援専門員とは、要介護認定者の口腔内状況を把握するために使用するアセスメント表の作成について検討しました。さらに、今後、介護認定を受ける高齢者は口腔内健診を必ず受けるシステムを構築することや、動機付けを行うための多職種との連携をはかるための話し合いを行い、次年度も継続することといたしました。

##### 1. 介護施設、障害者入所施設にて口腔内健診、歯科講話、刷掃指導を実施しました。

今回、実施した内容は事前に十分な協議が諮られたため、それぞれに参加していただいた方には歯科に対する理解を深めて頂くことができたと共に、口腔保健の重要性を関係者に周知できました。

また、次年度も継続を依頼されました。

##### 1. 訪問歯科診療用切削器具購入（含コントラアングル）

##### 1. 啓発用パンフレット 8020 推進財団発行「はじめよう口腔ケア」の購入。

調布市内在住65歳以上の市民を対象として、今後、介護認定申請をする前に口腔内健診、歯科受診を勧めるため、ケアマネージャー、介護事業所を通じて配布を予定しています。

以上の事業は各施設において今後も実施の継続を要望されました。

今回の事業対象では、障害を持つ成人、要介護度1、2の通所者は8020を目標として、有料老人ホーム入所者は自ら噛むこと、噛めることを認識し、より良い生活習慣を継続させることの重要性について情報提供できたのではないかと思います。

本会では上記事業をふまえて今後、介護予防事業等についても積極的に取り組む予定であります。